

「我が国における慢性腎臓病（Chronic Kidney Disease:CKD）患者
に関する臨床効果情報の包括的データベースを利用した縦断研究」
に対するご協力をお願い

研究責任者 林 香
研究機関名 慶應義塾大学医学部
(所属) 内科学（腎臓内分泌代謝）

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

- 1) 調査期間（2014年1月1日～毎年年末）における慶應義塾大学病院の来院患者
- 2) 18歳以上
- 3) 尿蛋白1+以上 又は/かつ eGFR 60ml/分/1.73m²未満
- 4) 又は腎臓病総合レジストリー/腎生検レジストリー（J-KDR/J-RBR）登録症例

2 研究課題名

承認番号 20241157

研究課題名 我が国における慢性腎臓病（Chronic Kidney Disease:CKD）患者に関する臨床効果情報の包括的データベースを利用した縦断研究

3 研究組織

研究代表機関

川崎医科大学医学部

研究代表者

学長付特任教授 柏原 直樹

共同研究機関

慶應義塾大学医学部

川崎医療福祉大学

研究責任者

内科学（腎臓内分泌代謝） 教授 林香

臨床検査学科/医療情報学科 片岡浩巳

旭川医科大学	循環器・腎臓内科学	中川直樹
岡山大学	腎・免疫・内分泌代謝内科学	和田淳
大阪大学	腎臓内科学	猪阪善隆
金沢大学	腎臓・リウマチ膠原病内科学	和田隆志
九州大学	病態機能内科学	中野敏昭
京都大学	腎臓内科学	柳田素子
高知大学	内分泌代謝・腎臓内科	寺田典生
筑波大学	腎臓内科学	山縣邦弘
東京大学	腎臓内科学	平川陽亮
名古屋大学	腎臓内科	丸山彰一
新潟大学	腎・膠原病内科	後藤眞
横浜市立大学	循環器・腎臓・高血圧内科学	田村功一
埼玉医科大学	腎臓内科	岡田浩一
東京慈恵会医科大学	腎臓・高血圧内科	横尾隆
奈良県立医科大学	腎臓内科学	鶴屋和彦
順天堂大学	腎臓内科学	鈴木祐介
滋賀医科大学	NCD 疫学研究センター	最先端疫学部門 北岡かおり
大阪公立大学	腎臓病態内科学	繪本正憲
和歌山県立医科大学	腎臓内科学講座	荒木信一

4 本研究の目的、方法

我が国における慢性腎臓病（Chronic Kidney Disease: CKD）患者に関する臨床効果情報の包括的データベース（JCKD-DB-Ex）を構築し、年齢や診療行為（薬剤投与等）をはじめとした曝露因子による生命・腎機能予後等のアウトカムへの影響について縦断解析を行うことです。

5 協力をお願いする内容

対象となる方の診療録データを抽出し、特定の個人を識別することができないように匿名化します。データは匿名化されたまま使用します。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2028年12月31日

7 外部への試料・情報の提供

匿名化されたデータを、研究代表機関である川崎医科大学医学部に提供します。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）

より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

研究全体に関する問い合わせ：

川崎医科大学医学部 学長付特任教授 柏原直樹

川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学 准教授 長洲 一

電話番号：086-462-1111（内線 27511）

メールアドレス：jckdext@med.kawasaki-m.ac.jp

本研究に関する慶應義塾大学への問い合わせ・本研究への協力を望まれない場合の申し出：

慶應義塾大学 内科学（腎臓・内分泌・代謝）専任講師 畔上達彦

電話番号：03-5363-3796（内線 67374）

以上